

こちらの母乳相談外来の特徴は、

- ① 授乳はママと赤ちゃんとのコラボレーションでありコミュニケーションと考えます。ママと赤ちゃんの一番心地よい状態を一緒に探し、アドバイスいたします。
- ② 母乳はママの体が資本です。ママの姿勢や凝り、ゆがみが母乳に影響していないかを骨盤ケアの視点からアプローチしていきます。
- ③ 母乳を上手に飲むには、赤ちゃんの体に余分な力が入ることなくゆったりと授乳に集中できるかも大切です。赤ちゃんの体に緊張がないかをみていきます。
- ④ 育児において、大切な要素であると考え、ママと赤ちゃんの姿勢についてアドバイスをしております。母乳育児でなくても、赤ちゃんをお世話するなかで、ママの体の痛み（腱鞘炎や肩こり、腰痛など）や、赤ちゃんの姿勢（向き癖、寝返りの左右差など）について気になることがあれば、ご相談ください。

例えばこんなお悩み…

- ・体重の増え方が気になる。うまく飲んでくれない。おっぱいを嫌がる。
- ・赤ちゃんが反り返り授乳がしづらい。母乳が足りているのか不安になる。
- ・おっぱいが出すぎる。乳頭が痛くて授乳が苦痛である。
- ・乳腺炎のような症状もご相談ください。しこりがある。おっぱいが痛い。赤くなっている。白斑ができて痛い。
※お薬が必要なときはありたき小児科で処方が可能です。
- ・抱っこの姿勢が安定しない
- ・赤ちゃんが反り返りやすい。眠りが浅く、何回も起きる

日時：毎週金曜日 ※1回1組45分（完全予約制）

①9：30～10：15②10：30～11：15③11：30～12：15

担当：岩崎典子（助産師）

料金：初回：3000円 2回目以降：1500円

場所：ありたき小児科内の個室

お願いと注意点：・相談外来は、個室で行いますが、待ち時間、会計はありたき小児科の一般外来時間帯に待合室でお願いしています。感染対策の視点からなるべく定刻にお越しください。

- ・ありたき小児科での処方箋が必要な場合は別途保険診療になります。
- ・お子さんの姿勢や発達などで相談をご希望の場合は、事前に医師の診察（保険診療）を受けてください。